

新浅香山小の5年生50人 スクラップづくりなど学ぶ



新聞を授業に活用するNIEの一環で、産経新聞編集企画室の藤浦淳部長が8日、堺市立新浅香山小学校(同市北区)で、出前授業を行い、5年生約50人がス



出前授業で、実際にスクラップをする児童たち＝堺市北区

スクラップの仕方などを学んだ。同小ではこの日、保護者や地域住民が見学可能なオープンスクールが行われており、その一環として出前授業を企画。5年生はこれまでも国語の授業で新聞の読み方などは学んでいたが、防災について調べる「総合学習」に役立てるためにスクラップの仕方を学んだ。

藤浦部長は自身が小学生時代にはなかったスクラップを「『ヘー!』」と話し、その後、児童たちは実際にスクラップづくりを体験。スポーツや食べ物に関するニュースは事件だけを切り抜き、選んだ理由を元気よく発表していた。